

2019年11月15日

各位

株式会社 みなと銀行

「あしたのまち・くらしづくり活動賞 優秀賞」を受賞しました

～「知的障がい者の就業を応援」特別支援学校で開催する出張授業～

関西みらいフィナンシャルグループの みなと銀行（頭取 服部 博明）は、2019年11月7日（木）、あすの兵庫を創る生活運動協議会が主催する掲題表彰において、優秀賞を受賞いたしましたのでお知らせします。

当社グループは今年4月、「2030年SDGs達成に向けたコミットメント（関西みらいsustainability Challenge 2030）」を定め、ダイバーシティ&インクルージョン「人権や多様性を尊重し、誰もが仕事も生活も充実させ自分らしく活躍できる社会づくり」を中心的な活動に位置付けています。



本制度は、地域づくり活動を行う団体の更なる発展や交流の輪を広げることを目的として、地域が直面している課題の解決に繋がる活動を表彰するものです。当行では、2015年から特別支援学校で学ぶ生徒の社会参画を応援するために金融教室を開催しており、本受賞は、これまでの取組みに高い評価を頂いたものです。

私たちは地域コミュニティの一員として、これからも皆さまのお役にたてるよう、金融商品・サービスを活用した地域貢献活動（SDGs）に取り組んでまいります。

【活動写真（上段左右）11/7（木）表彰式 （下段左右）19年度開催の教室】



以上

SDGsとは？ Sustainable Development Goals

2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない(leave no one behind)ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル(普遍的)なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。